



12月12日、自民党岩手県支部連合会・県議会自由民主党合同の中央陳情を実施いたしました。この活動は県内 各市町村の重点要望事項を取りまとめ、次年度の政府予算に反映させるため、継続実施している県連の重要な事業でもあります。

本年は藤原崇県連会長を筆頭に所属国會議員、県議会議員が財務省(麻生太郎大臣)、厚生労働省(加藤勝信大臣)、復興庁(藤原崇政務官)、農林水産省(藤木眞也政務官)、国土交通省(山田邦博技監)にそれぞれ要望を行いました。また、自民党本部では岸田文雄政調会長にご対応いただきました。↓



党本部にて岸田政調会長に要望

政府・自民党本部へ中央陳情を実施

自由民主党岩手県連

本県では平成23年の東日本大震災津波、平成28年の台風10号災害、本年10月の台風19号災害と災害が相次ぐ中で、事前防災の観点から多くの要望をいたしました。

政権を担う自民党として私達に求められている役割は非常に大きいものと認識しております。その役割をしつかりと担い、災害からの早期復興と地域課題の解決に向けて、組織一体となつて活動をしてまいります。



財務省にて麻生大臣に要望



○二選舉區【公語】

松倉 史朋(26)・新

12月16日選挙対策委員会役員会を開き、来年1月10日告示、19日投開票の県議選二戸選挙区の再選挙（定数1）に立候補を予定する松倉史朋氏（26）の公認を決定いたしました。

県議選二戸選挙区再選挙 公認決定

公認決定

11月13日を皮切りに自民党岩手県支部連合会・県議会自由民主党会派合同の市町村重点要望調査を行いました。計6日間をかけて実施した要望調査は、今年度も各議員が自身の選挙区のみではなく、県内全体の課題を把握することにより、総合的に戦略や政策の立案につなげられるよう、所属県議会議員全員参加で実施いたしました。ご対応をいただきました市町村支部の皆様に改めて御札を申し上げます。今回の調査を通じて学んだことや感じたことについては組織としてしっかりと共有を図ることももとより、議員個々の今後の活動にも活かしてまいりたいと思います。尚、国に関するものは上記のとおり、12月12日に要望を行いました。また、県に関するものについては12月5日、岩手県知事に対し、要望いたしましたことをご報告いたします。



「いわて県連だより」のバックナンバーは
自民党岩手県連ホームページからもご覧になれます。
自民党岩手県連HP <http://www.jimin-iwate.gr.jp>